



# カリフォルニアの風

サンフランシスコ日本語補習校 令和元年6月号

## 自慢できる夏休みに

サンフランシスコ周辺の学校が夏休みに入ることを待っていたかのように、ベイエリアに猛暑が襲ってきました。そんな中、幼小部S J校・幼小部S F校の両校の運動会では、暑さをものともしない子どもたちの元気いっぱいの笑顔と歓声を響かすことができました。保護者の皆様には競技への参加やボランティア活動にご尽力いただき大変感謝申し上げます。また、中高部の両校では、中間テストが行われ、4月からの学習の振り返りを生徒自身で行う機会ができたと思います。

運動会や定期テストは、国内の学校では欠かすことのできない教育課程の一部です。運動でも学習でも得意・不得意があるものです。学習では、なかなか自分を表現できない子どもでも、運動で輝く子がいますし、運動では下を向いてしまう子ども中には、授業で積極的に手を上げて自分の考えを表現できる子どももいます。本校では、日本の学校生活に則した教育課程を実践することで子どもたちの多様な可能性を引き出していきたいと考えています。子どもたちが学校生活の中で長期的・短期的な取り組みを使い分けながら、「わかった」や「できた」という成就感を繰り返し体感できるプログラムを教育課程に組み入れています。たとえば、漢字テストや計算練習、運動会の競技では、めあてをもって継続してがんばることの大切さや、本気で取り組む活動の充実感を感じさせたいと考えています。「自分のことは自分でやる」ことで自立を促し、「みんなと力を合わせる」ことで人との関わり合いを大切に人々に育っていくことを目指しています。今後も学校の教育活動へのご理解・ご支援をお願いします。



<幼小部S J校運動会>



<幼小部S F校運動会>

.....

これから始まる集中学習では、教科学習や友だちとの交流を通して、日本語に浸り「じっくり聴く」ことや「明るい挨拶」、「正しい言葉遣い」の実践の場として指導していきます。

また、夏休みには「こんなことやあんなことをしたよ」という声も聞けたらもっと素敵だと思います。子ども

たちに夏休みのめあてをもたせ、1週間でも、2週間でも、夏休み全部でも、めあてに向かって一つのことを続けることができたなら、素晴らしいと思います。何かを毎日続ける、自分だけの「自慢できる夏休み」に出来ることを願っています。